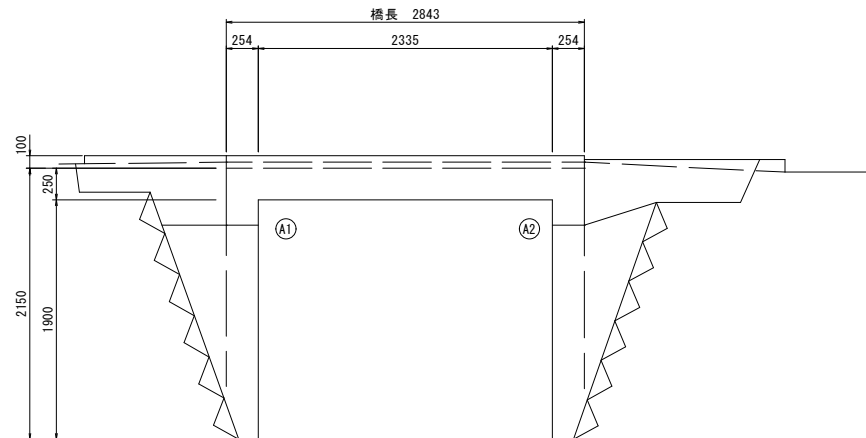
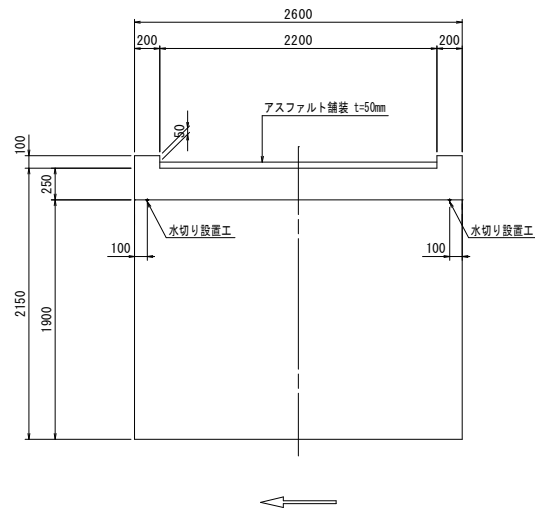


内田橋 修繕工一般図

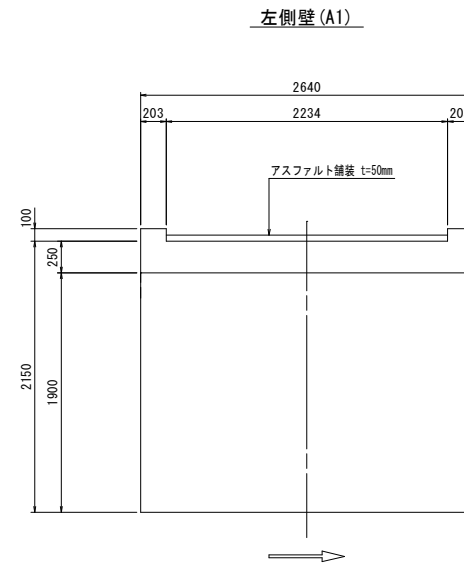
側 面 図



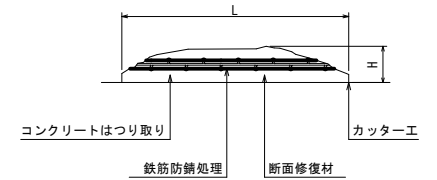
断面図



正面図

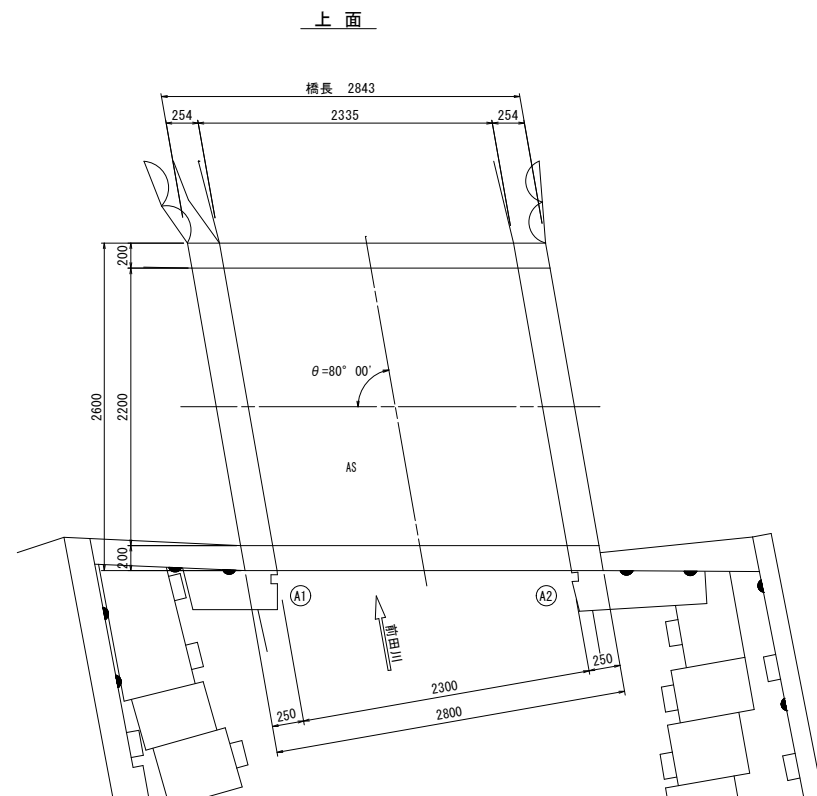


断面修復工詳細図

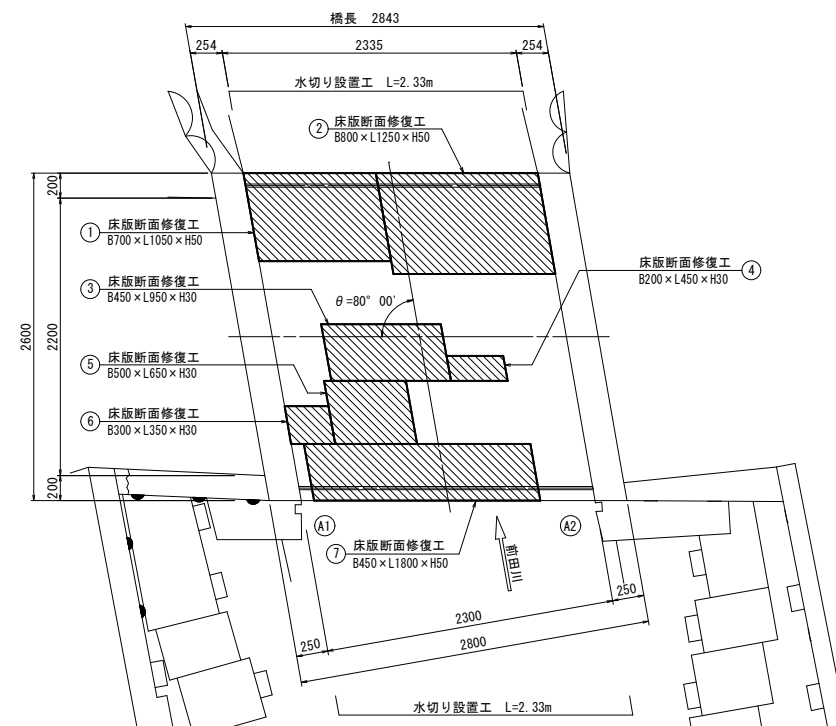


- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
- ※ 断面損傷箇所の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督官と協議をすること。
- ※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い地下及び鉄筋を清掃する。
防錆剤は鉄筋に均一に塗布する。
- ※ 本工事は左工法を基本とする。
なお、材料については耐塩害断面修材材 U-リブ 731EX (NETIS 登録 TH-180003-A) 相当品を使用すること。

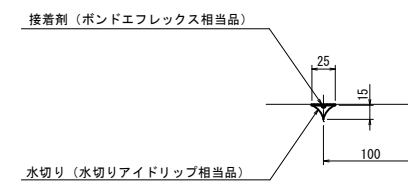
平面図



下面



水切り設置工詳細図



設計条件

H 橋	橋 格	-
	上部工形式	ボックスカルバート
	橋 長	2.843m
	桁 長	-
	支 間 長	-
	全 幅 員	2.600m
	有効幅員	2.200m
	斜 角	80° 00'
	床 版	頂版 t=250
	舗 装	アスファルト舗装 t=50mm
下部工	支 承	-
	橋 台	-
	基 礎	直接基礎

【内田橋（市道内田線・阿児町甲賀前田地内）】

工 事 名	令和5年度 第2A1阿002号 道路メンテナンス事業 内田橋他1橋 橋梁修繕工事		
図 面 名	修繕工一般図		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	4 表之内 1
会 社 名	(公財)三重県建設技術センター		
事務所名	志 摩 市		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
 施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。

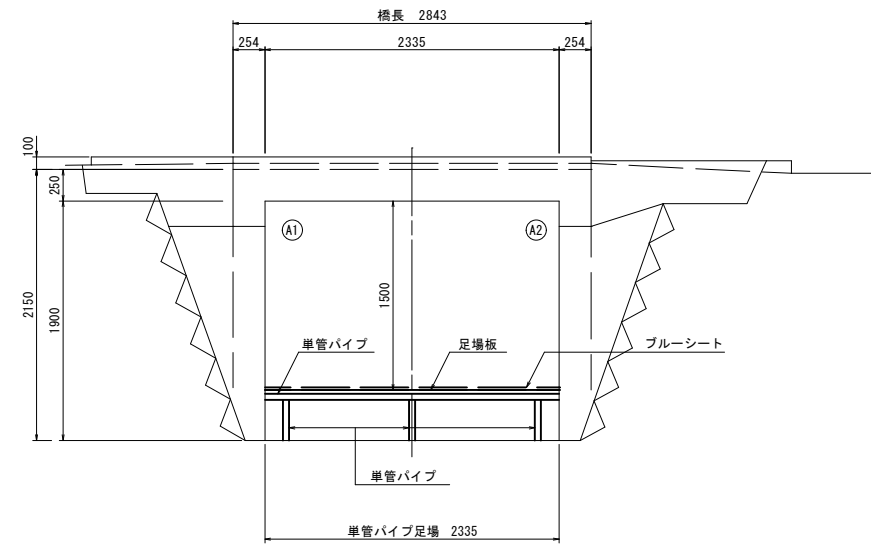
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

3) : 本橋は感潮区間に架橋されているため、潮待ち作業が発生する。
 日平均作業可能時間は4時間程度であるため、施工時は水位に留意すること。

仮設足場工 参考図

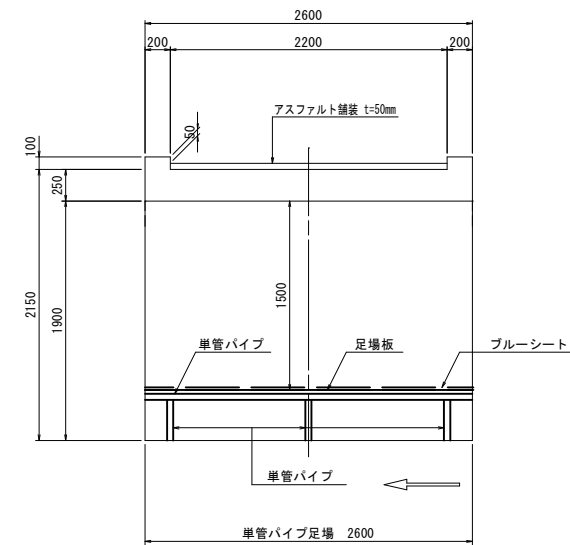
側面図

S=1:30



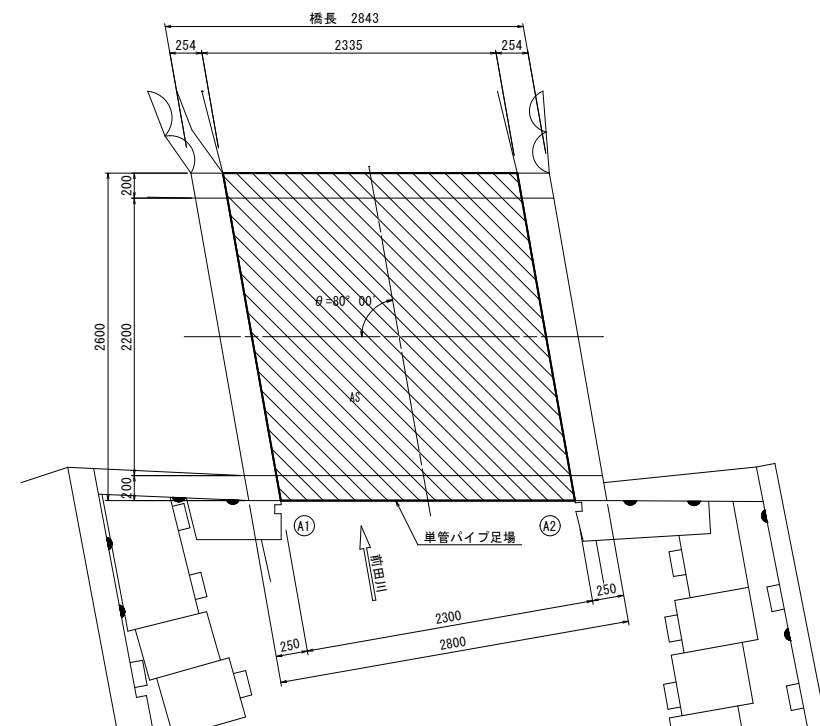
断面図

S=1:30



平面図

S=1:30



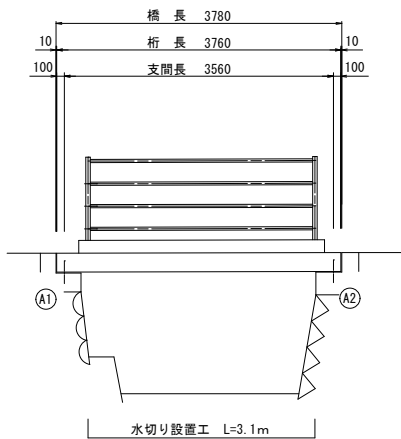
注記 1) : 本橋は感潮区間に架橋されているため、潮待ち作業が発生する。
日平均作業可能時間は4時間程度であるため、施工時は潮位に留意すること。

【内田橋（市道内田線・阿児町甲賀前田地内）】			
工事名	令和5年度 第2A1第002号 道路メンテナンス事業 内田橋他1橋 橋梁修繕工事		
図面名	仮設足場工 参考図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	4 葉之内 2
会社名	(公財)三重県建設技術センター		
事務所名	志摩市		

無名橋42 修繕工一般図

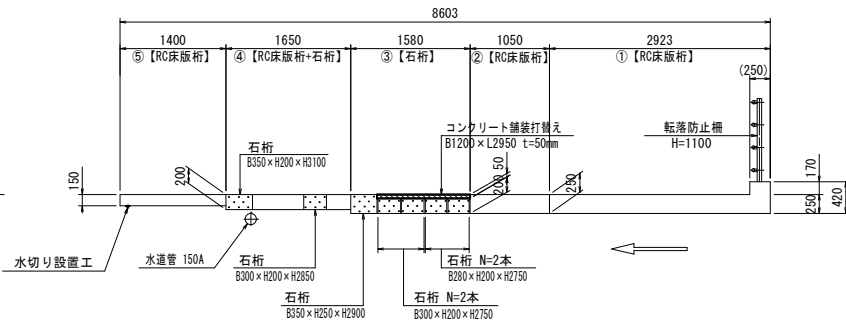
側面図

①【RC床版桁】 S=1:50



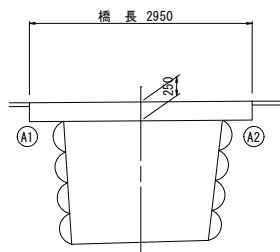
断面図

S=1:50



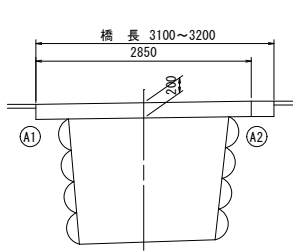
側面図

②【RC床版桁】 S=1:50



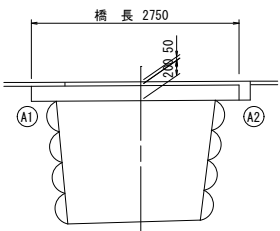
側面図

④【RC床版桁+石桁】 S=1:50



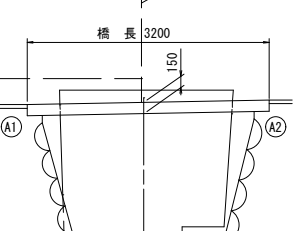
側面図

③【石桁】 S=1:50



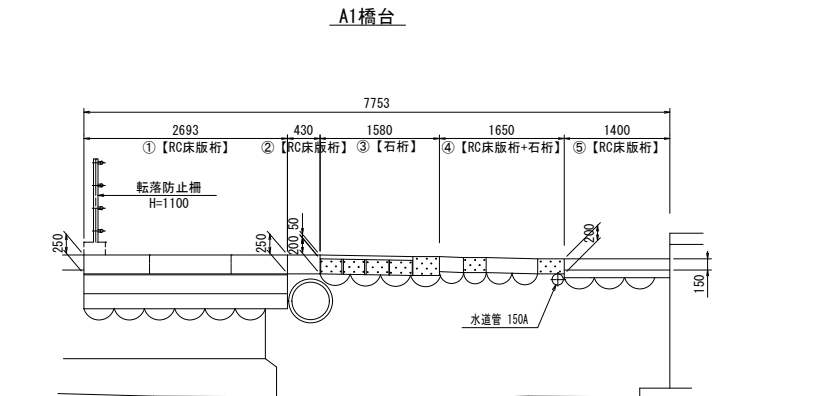
側面図

⑤【RC床版桁】 S=1:50



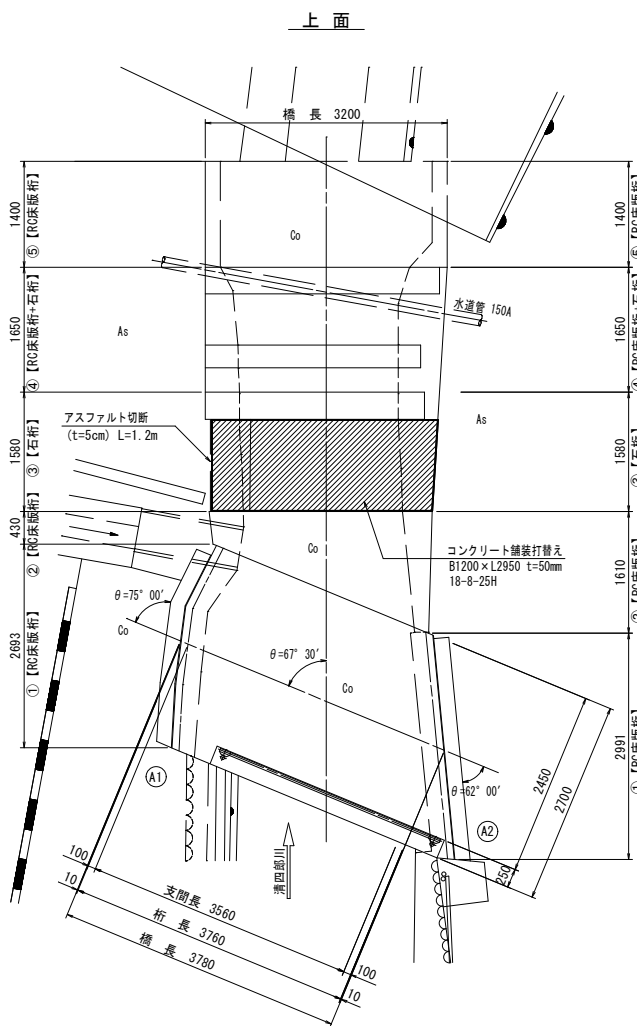
正面図

S=1:50

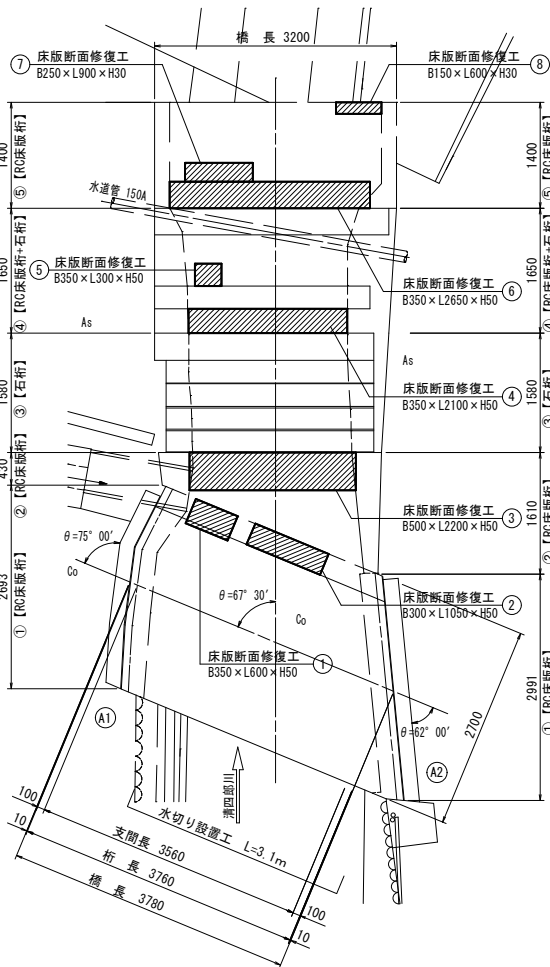


平面図

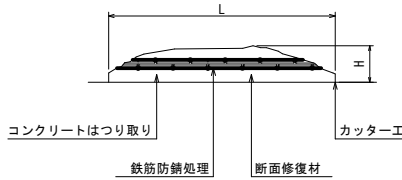
S=1:50



下面



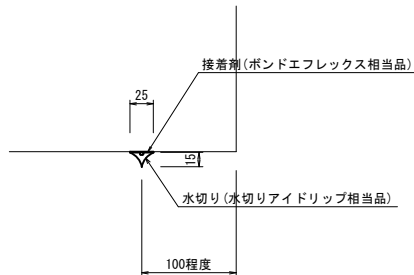
断面修復工詳細図



- ※ 断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。
- ※ 断面損傷部の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議すること。
- ※ 鉄筋防錆処理について
カップワイヤー等で十分に鉄筋をケレンした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
防錆材は鉄筋に均一に塗布する。
- ※ 本工事は左官工法を基本とする。
なお、材料については耐塩害断面修復材 U-JA[®]754EX (NETIS登録 TH-180003-A) 相当品を使用すること。

水切り設置工

S=1:4



設計条件

番号	①	②	③	④	⑤
橋 格	-	-	-	-	-
上部工形式	単純RC床版桁	単純RC床版桁	単純石桁	単純RC床版桁+石桁	単純RC床版桁
橋 長	3.780m	2.950m	2.750m	平均3.150m	3.200m
桁 長	3.760m	-	-	-	-
支 間 長	3.560m	-	-	-	-
全 幅 員	2.700m	平均1.050m	1.580m	1.650m	1.400m
有効幅員	2.450m	平均1.050m	1.580m	1.650m	1.400m
斜 角	67° 30'	90° 00'	90° 00'	90° 00'	90° 00'
床版厚	0.25m	0.25m	0.20m	0.20m	0.15m
鋪 装	-	-	コンクリート舗装 t=50mm	-	-
支 承	-	-	-	-	-
橋 台	枕 式	石 積	石 積	石 積	枕 式
基 礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎	直接基礎

【無名橋42 (市道於石1号線・志摩町和具字前浜地内)】

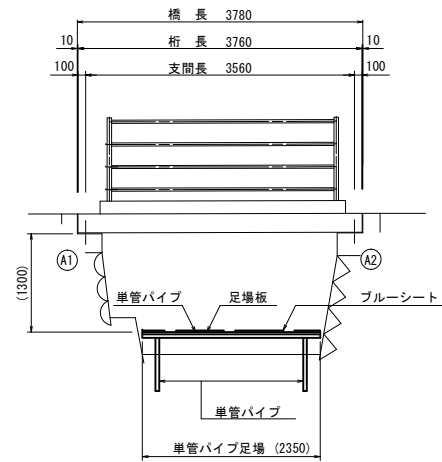
工事名	令和5年度 第2A1回002号 道路メンテナンス事業 内田橋他1橋 橋梁修繕工事		
図面名	修 繕 工 一 般 図		
年月日			
尺 度	図 示	図面番号	4 葉之内 3
会 社 名	(公財)三重県建設技術センター		
事務所名	志 摩 市		

注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議すること。
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

仮設足場工 参考図

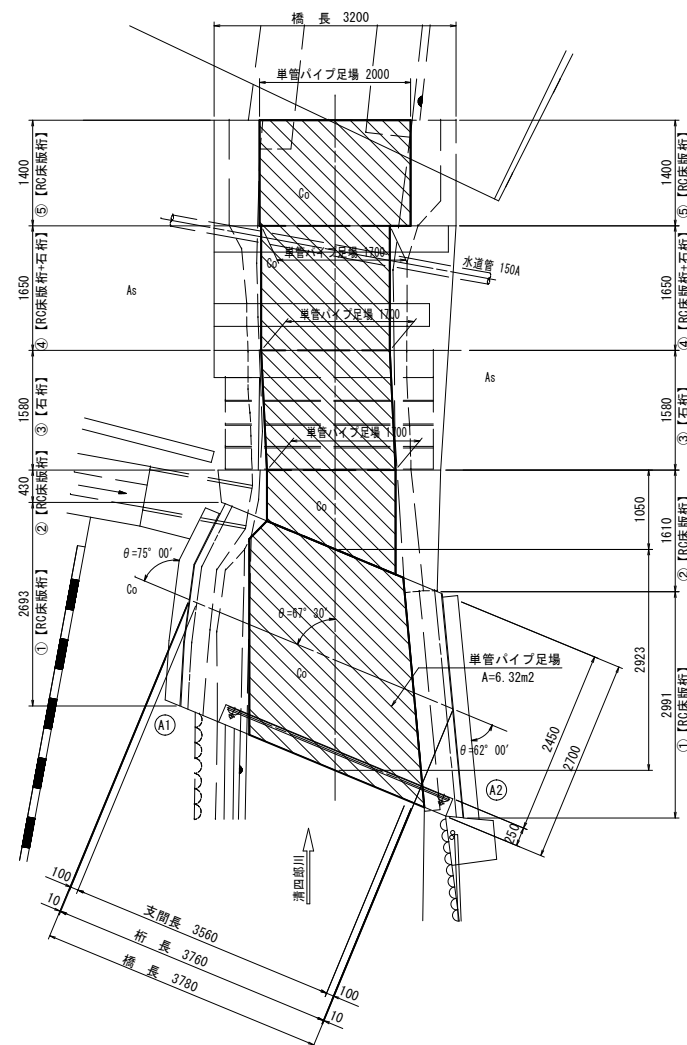
側面図

①【RC床版桁】 S=1:50



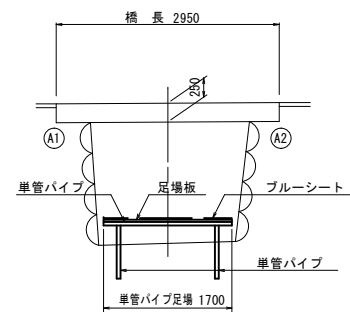
平面図

S=1:50



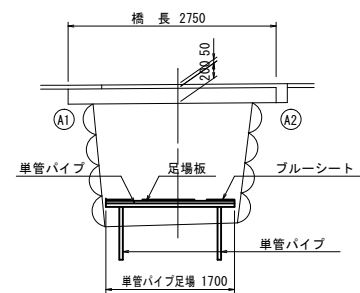
側面図

②【RC床版桁】 S=1:50



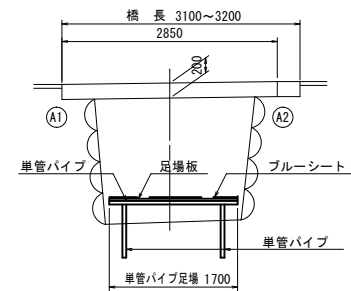
側面図

③【石桁】 S=1:50



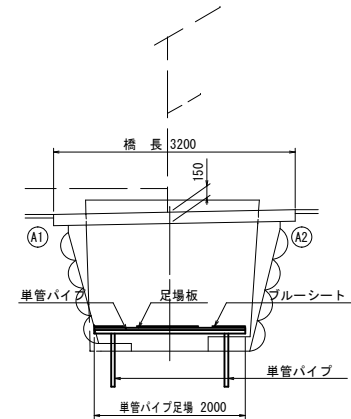
側面図

④【RC床版桁+石桁】 S=1:50



側面図

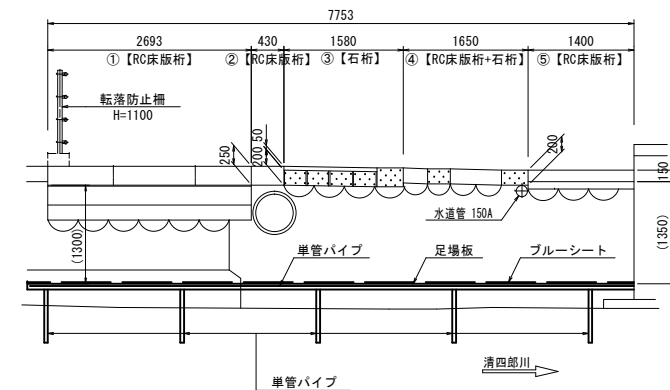
⑤【RC床版桁】 S=1:50



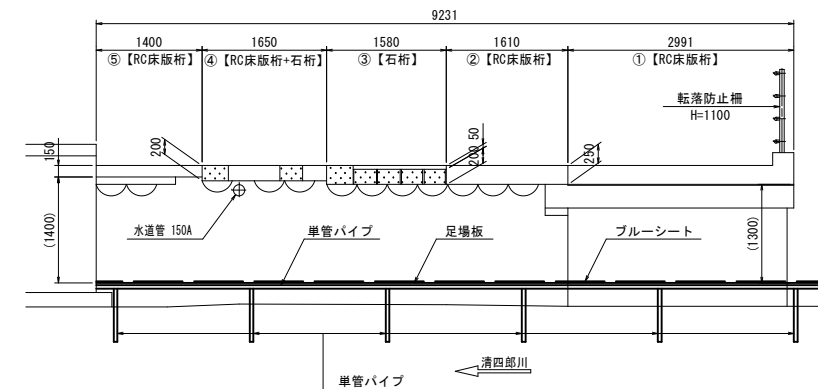
正面図

S=1:50

A1橋台



A2橋台



【無名橋42（市道於石1号線・志摩町和具字前浜地内）】

工事名	令和5年度 第2A1回002号 道路メンテナンス事業 内田橋他1橋 橋梁修繕工事		
図面名	仮設足場工 参考図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	4 表之内 4
会社名	(公財)三重県建設技術センター		
事務所名	志摩市		